

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況 1 平成30年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)	区分	担当	平成30年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解	
1 来館者の拡大	-	101	視察・見学対応	受託	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レンタルフリマが知られるようになり、売り上げも増加傾向にある</li> <li>・ショッピングエリアに「小さなコンビニ」を設置し、利用者から好評をえている</li> <li>・EXPOCITYでのアースフェスタで出張展示</li> <li>・エコに関するクイズのある「エコ迷路」（4月～8月）、再利用ダンボールの「ダンボール迷路」（10月、11月）の展示コーナーへの設置</li> <li>・昨年に続き夏休み親子ツアー（キューピー新工場等）の申込殺到</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府北部地震被害による大屋根の撤去工事等で約40日の閉館を余儀なくされたが、来館者はさほど減少していない。</li> <li>・レンタルフリマで月約550名の集客を得ていることは大きな成果と思われる。</li> <li>・EXPOCITYでのアースフェスタで開催する出張展示は、新たな層へのアピールの場となっている。</li> <li>・「エコ迷路」や「ダンボール迷路」は、子供たちに楽しんでもらえた。</li> </ul>
		103	施設の使用許可及び使用料徴収	受託	総務			
		215	出張展示	受託	業務			
		216	展示コーナー	受託	業務			
				自主	研究			
		315	環境関連施設見学ツアー	受託	研究			
		324	市民・企業参画	受託	研究			
	327	吹田市主催等イベント参画	受託	研究				
	①若年層の取込み	102	夏休み施設見学会・オータム施設見学会対応	受託	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの充実（木育コーナー、原始力（人力）発電コーナー、無農薬有機野菜販売、かえっこバザール、エコBBQに加え、人形劇や影絵、ソーラーカーの試乗、くるくるコレクション等）</li> <li>・原始力（人力）発電に「多段式ランプ付きエアロバイク」や「エコ人間すごろく」の設置</li> <li>・イベント時に一般参加者、フリーマーケット出店者に聞き取りアンケートを実施し、利用者の意向を調査</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かえっこバザール、原始力発電、木育は、子供に人気があり、エコBBQも企業等団体や若年層を集客し、来客層の若返りが図られている。</li> <li>・芦屋大学の協力を得て実施したソーラーカーの走行は、広場の使用方法の新しい試みとなった。</li> <li>・今年度から100名までの小学校を対象に、希望により施設見学時に工房等の体験を実施し、7校 458人の参加をえた。</li> </ul>
		212	イベント開催	自主	業務			
		213	成果品等展示販売	自主	業務			
		214	あげます・もらいますコーナー運営	受託	業務			
		219	環境学習体験支援	自主	業務			
		218	職業体験	自主	業務			

評価について…

○改善傾向

△変化なし

×悪化傾向

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況2 平成30年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)	区分	担当	平成30年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解	
1 来館者の拡大	②リピーターの確保と拡大	201	工房運営	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年に続きレザークラフト、アートクレイシルバー、裂き織の実践教室の開催</li> <li>・イベントの充実（木育コーナー、原始力発電コーナー、無農薬有機野菜販売、かえっこバザール、エコBBQに加え、人形劇や影絵、ソーラーカーの試乗、くるくるコレクション等）</li> <li>・あげ・もらコーナー</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践教室の多様化による教室のマンネリ化からの脱皮を図ろうとしているが、地震や台風の影響もあり、参加者は若干減少している。</li> <li>・春フェスタで「くるくるコレクション」を開催し、布工房や木工工房利用者が作品を出品するなどリピーターを創出する取組を行った。</li> </ul>
		211	実践教室開催	自主	業務			
		212	イベント開催	自主	業務			
		213	成果品等展示販売	自主	業務			
		214	あげます・もらいますコーナー運営	受託	業務			
2 PRの充実	—	215	出張展示	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EXPOCITYでのアースフェスタで出張展示</li> </ul>	○	今年度は、初めて「環境マジック」を実施し好評をえた。
		216	展示コーナー	受託	業務			
	①HP、SNSの有効利用	104	施設及び附属設備等の維持管理	受託	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HPのレイアウトを見やすく変更した</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SNSの活用を始めこれまで使っていなかった媒体を活用してイベントや取組のPRを実施し、一定の効果をあげているが、今後更なる強化が求められる。</li> </ul>
		112	情報提供	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年からFacebook、TwitterをプラザHPに導入している</li> </ul>		
	②機関紙、情報紙の活用	217	情報紙「くるくるプラザ」発行	自主	業務		△	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報紙「くるくるプラザ」について読みやすく魅力あるものにするための取組が行われている。</li> </ul>
		314	機関紙「しみん研究ニュース」発行	自主	研究			

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況3 平成30年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)	区分	担当	平成30年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
③外部情報誌や周辺施設の活用	112	情報提供	自主	総務	・阪急情報紙「TOKK」で千里エコフェスタを無料で告知掲載	○	・予算上の制約があるが、有料フリーペーパー等の活用を積極的に進めていく必要がある。
	212	イベント開催	自主	業務			
	324	市民・企業参画	受託	研究			
3 コンテンツの更なる充実	①講演会や実践教室の充実	201	工房運営	受託	業務	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践教室の多様化など、新たなコンテンツの充実を図っているが、今後更なる工夫が必要である。</li> <li>・くるくる環境スクールの実施により、4名の市民研究員、2名の施設案内ボランティアが増えるなどの成果をあげている。</li> <li>・親しみやすい内容での講演会の設定や参加しやすい形態を模索している。今年度の環境問題講演会では、100名の参加をえることができた。</li> </ul>
		211	実践教室開催	自主	業務		
		219	環境学習体験支援	自主	業務		
		302	脱温暖化啓発	受託	研究		
		313	環境問題講演会開催	受託	研究		
		317	環境講座開催	自主	研究		
		324	市民・企業参画	受託	研究		
		326	入門講座・研修講座開催	自主	研究		
②工房成果品の充実	201	工房運営	受託	業務	△	・再生成果品の質の向上について一定の改善を試みてはいるが、課題として残っている。	
	213	成果品等展示販売	自主	業務			
①企業・事業者との協働	-	111	プラザメイト	自主	総務	○	・昨年に続き吹田市内でのリユース食器貸出し料金を半年間限定で実施したが、期待した程の利用拡大はなかった。宣伝不足ということもあるため、さらなる工夫が必要である。
		316	リユース食器貸出	自主	業務		
	①企業・事業者との協働	212	イベント開催	自主	業務		
		302	脱温暖化啓発	受託	研究		

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況4 平成30年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)		区分	担当	平成30年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
4 協働 体制 の 構築	①企業・事業者との協働	313	環境問題講演会開催	受託	研究		△	・昨年に続き企業等団体の協力を得てイベントを実施したが、参加団体が減少している。企業等団体にとって利益があり、有用なものと位置づけられるようにしていくことが課題である。
		317	環境講座開催	自主	研究			
		319	出前講座運営	自主	研究			
		321	くるくるフォーラム実施	自主	研究			
		324	市民・企業参画	受託	研究			
		327	吹田市主催等イベント参画	受託	研究			
		328	調査・研究・実践	自主	研究			
	②団体・大学・学生 サークルとの協働	212	イベント開催	自主	業務	・ガクロハ、GECs等大学生との協働の展開 （イベントでの学生ブースの設置、GECsと 共催で「一国の主」ゲーム開催、かえっこバ ザールでの大和大学学生等の協力）  ・exocityでアースフェスタでアジェンダす いた等との連携  ・市民劇団「化け猫一座」が環境問題をテーマ にプラザで公演	○	・学生団体だけでなく、市民劇団との協働の輪を広げることができた。
		218	職業体験	自主	業務			
		302	脱温暖化啓発	受託	研究			
		313	環境問題講演会開催	受託	研究			
		317	環境講座開催	自主	研究			
		319	出前講座運営	自主	研究			
		321	くるくるフォーラム実施	自主	研究			
		324	市民・企業参画	受託	研究			
		327	吹田市主催等イベント参画	受託	研究			
		328	調査・研究・実践	自主	研究			

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況5 平成30年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)	区分	担当	平成30年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解	
5 新たな環境学習基地への布石	①新規学習支援プログラム の開発	218	職業体験	受託	業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年に続き、ヤマザキパンや、GECsによる環境学習支援の実施</li> <li>・絵本作家あべ弘士氏を招いて環境問題講演会を実施</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GECsは昨年より実施回数が1回減ったが、ヤマザキパンは定着しつつある。</li> <li>・環境問題講演会では、絵本作家という新しいジャンルの講師を迎え、新たな層の参加を得た。</li> </ul>
		311	環境学習支援	自主	研究			
		312	環境学習発表会及び展示発表会開催	自主	研究			
		313	環境問題講演会開催	受託	研究			
		318	市民研究員研修講座	自主	研究			
		319	出前講座運営	自主	研究			
		321	くるくるフォーラム実施	自主	研究			
		322	研究実践交流会・発表会開催	自主	研究			
		328	調査・研究・実践	自主	研究			
	②環境学習室の新設	112	情報提供	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習室についてプロジェクトを設置した（会議の開催1回のみ）</li> </ul>	○	4月～8月の間に「エコ迷路」を展示室に設置し、楽しく学ぶコーナーを作ることができた。
216		展示コーナー	受託	業務				
6 人事・財務計画	①人事体制	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度、嘱託職員登用制度の創設したが、今年度には適用者がなかった</li> </ul>	△		
	②人材育成	113	職員研修	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年に続き組織目標・個人目標の設定</li> <li>・職員研修計画を策定し計画的に研修を実施した</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織目標・個人目標を明確にして業務を遂行したことは、組織的前進にとって重要であった。</li> </ul>
	③柔軟な組織運営	320	研究運営委員会	自主	総務	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営調整会議・役付き会議・職場会議の定例開催に加え、毎週金曜日に短時間の事務連絡会議を実施した</li> </ul>	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交代制勤務であるため、毎金曜の事務連絡会議の定例化は職場運営を円滑にする上で効果があった。</li> </ul>

中期計画（平成29年度～33年度）の実施状況6 平成30年度

施策計画	重点取組	実施計画 (事業名)		区分	担当	平成30年度の取組状況	自己評価	自己評価についての見解
6 人事・ 財務 計画	④内部統制	—	—	—	—	事務局規則、市民研究所規則を改正	○	
	⑤財政基盤の安定化	111	プラザメイト	自主	総務	・阪急阪神ゆめ・まち基金の事業助成にエントリー	△	初めて民間が実施する助成金にエントリーしたが、最終選考で落選した。
	⑥指定管理	103	施設の使用許可及び使用料徴収	受託	総務	・受託事業のあげ・もらコーナーと自主事業のレンタルフリマに人的配置を行い、連携させることによって効果的に運営	○	・レンタルフリマが2年目の取組で軌道にのりつつある。
		104	施設及び附属設備等の維持管理	受託	総務			
7	進行管理					・事業評価制度の実施	○	・中期計画の2年目の進行管理を実施した。